

図書館だより

宮城県仙台三桜高等学校
司書版 No.5
2019.1. 18



3年生の貸出・返却について

最終貸出日：1月30日（水）

最終返却日：2月 8日（金）

※授業終了日

ただし、入試や課題作成のため資料が必要な人には相談に応じます。司書に声をかけてください。

新着図書

彼女は頭が悪いから

この世界にいをこめて

震災のうた

観光立国の正体

地域の職をブランドにする！

新・環境倫理学のすすめ

科学者が人間であること

人間とはどういう動物か

効率と公平を問う

裁量労働制はなぜ危険か

保育園は誰のもの

国語教育の危機

国連で学んだ価値観の違いを超える仕事術

誰のための仕事

「超・多国籍学校」は今日もにぎやか

創造的福祉社会

像の鼻としっぽ

ローカリズム宣言 ほか 42冊



早いもので1月も半ば。3年生の授業日も残り少なくなってきました。1, 2年生もそれぞれの学年のまとめの時期になってきました。図書館も、新年度に向けて、雑誌や書架の整理を行っています。3月には蔵書点検を行う予定です。未返却の本が手元にある方は早めに返却をお願いいたします。

《ほしい人にさしあげます》

【雑誌】

古くなった雑誌を整理、処分します。

日時：1月24日（木） 昼休み & 放課後
場所：カウンター近くの特設会場

一人5冊まで

※ほしいところだけ切り抜き、学校に捨てていくことのないようにしてください。

【対象雑誌】

AERA
Newton
non-no
S-style
音楽と人
ダ・ヴィンチ など



【雑誌の付録】

今年度は雑誌の付録が少なめです。欲しい付録がありましたら、カウンター近くの応募用紙に記入し、申し込んでください。

応募者多数の場合は抽選します。

申込締切：1月22日（火）お昼休み

抽選：1月23日（水）お昼休み

発送：1月23日（水）放課後以降

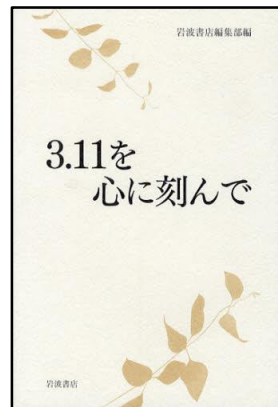
【プレゼント対象付録一覧】

- ①LESPORTSAC×non-no
アガるネイルボトル柄ポーチ
- ②non-no×Hello Kitty
スマホレンズ&ミニ巾着セット
- ③dazzlin×non-no夏マリンネイルシール
- ④non-no乃木坂46西野七瀬
&オリジナルキャラどいやさんカレンダー ほか
- ⑤家庭科教材クロスサムおまけトート

新しい本の紹介

～小説読みから次のステップへ～

今回は「岩波ジュニア新書」と「岩波ブックレット」を紹介します。
「岩波ジュニア新書」は「ちくまプリマー新書」とともに“新書”初心者向けの本となります。表現は初心者向けでも内容はしっかりしています。
「岩波ブックレット」は一つのテーマを70～90ページ程度で解説している本です。内容は専門的ですが、1時間程度で読めるように工夫されています。
2年生ごろまでにこれらの本を読める力をつけておくと、入試に役立つだけでなく、進学してから、充実した学習ができるようになります。



東日本大震災関係の本
『震災のうた』河北新報出版
『ラジオがつかない命：FM石巻と東日本大震災』河北新報出版
『南三陸町長の3年：あの日から立ち止まることなく』河北新報出版
『3.11を心に刻んで』岩波書店
『3.11を心に刻んで』2013～2018
(岩波ブックレット) 岩波書店

時の経過とともに記憶は薄れていきます。あの日、あの時、住民はどう生きたか。「あの日」と「今」を考える本です。

↑岩波書店編集部 (編)
岩波書店 2012.03
書店では入手困難に
なってきました。

〈超・多国籍学校〉は今日もにぎやか! (岩波ジュニア新書)

近所に外国をルーツとする家族が住み、同じ学校に通う時代がやってくる。「多国籍」小学校で働く著者が、実践的多文化共生社会の取り組みを紹介する。

←菊池聡 (著)
岩波書店 2018.11

つながりを煽られる子どもたち (岩波ブックレット)

スマホは簡単に友だちや家族と連絡が取れるがとれる便利なツールです。一方、ネット依存症や、ネットいじめなど新たな問題を引き起こす厄介なツールでもあります。

「いいね」を求める承認欲求の肥大と、「つながり症候群」に振り回され、私たちの生活は豊かになったのか？新しいツールとの付き合い方を考える一冊です。

〈超・多国籍学校〉は今日もにぎやか!



つながりを煽られる子どもたち

ネット依存といじめ問題を考える

土井 隆義

メビウスの輪のようにリアルとネットが地続きの世界を生きる時代の申し子たち...



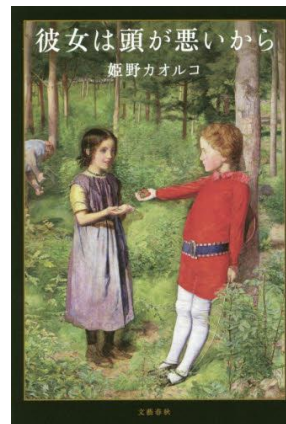
ゆきも、雪もよみかみ(1冊)
岩波ブックレット

定価(本体+税別) 100円

↑土井隆義 (著)
岩波書店 2014.06

リクエストで入りました

図書館では随時リクエストを受け付けています。「ぜひ、この本を入れて」という希望がある人は司書に声をかけてください。



彼女は頭が悪いから
姫野カオルコ (著)
文芸春秋



この世界にiをこめて
佐野徹夜 (著)
KADOKAWA